



○×クイズやジェスチャーゲームで楽しく防災を学ぶ
防災チャレンジ大運動会を実施

津本地区自主防災会は2月14日、津本防災センター前で防災チャレンジ大運動会を開催しました。これは子どもから高齢者までの幅広い世代を対象に、地域住民の防災意識の向上のため行われたものです。イベントでは、NHK等歳末たすけあい義援金により津本防災センターに取り付けられた掛け出しを利用した車中泊避難訓練を実施しました。また、防災に関する○×クイズ、ジェスチャーゲームなどを行ったほか、炊き出し訓練で作ったぜんざいを食べ、参加者たちは楽しみながら防災を学んでいました。

Town topics
2 / 14



01. 掛け出しの下で車中泊避難訓練。
02. ○×クイズ。03. NHK等歳末助け合い義援金により取り付けられた掛け出し。
04・06. 防災用品を当てるジェスチャーゲーム。
05. 防災啓発のポスター展。
07. 炊き出し訓練で作ったぜんざいを食べる。
08. 参加者たちは検温、手洗いでコロナ対策。

花を通してやさしさと思いやりの心を育む
井田小が施設に人権の花を寄贈

本年度の「人権の花」運動の指定校に選ばれている井田小は3月3日、育てた花を町内の施設に寄贈しました。この運動は、子どもたちが協力して花を育てることにより、生命の尊さを実感するとともに、豊かな心を育み、やさしさと思いやりを体得することを目的としています。同校の園芸委員10名らが、育てたパンジーとデージー計70鉢を井田地区のお店や井田保育所、ウミガメ公園など町内の施設19か所に届け、受け取ったお店では「ありがとうございます。大事に育てます」と感謝していました。

Town topics
3 / 3



お店に花を届ける園芸委員会の児童たち



01. 設立総会。02. 紀宝町に自生しているクマノザクラ（北松杖）。

クマノザクラの活用や保全活動のために
日本クマノザクラの会が発足

クマノザクラの活用や保全に関わる個人や団体が県境を越えて「日本クマノザクラの会」が、2月14日に発足し、鶴殿福祉センターで設立総会が開かれました。クマノザクラは、森林総合研究所の勝木俊雄さんらが平成30年に新しく公表した野生種で、約100年ぶりの新種になります。設立総会には、リモートでの参加も含めて31人が出席し、会長の勝木さんは、「クマノザクラの魅力は美しさにあります。すでにクマノザクラの植樹活動も進んでいるので、この地域の新たな景観になれば」と話していました。

Town topics
2 / 14

災害時には代替道路として役割も
鶺鴒地区の惣田橋が開通

鶺鴒地区において神内川の架橋工事が終了し、2月28日、開通式が行われました。惣田橋は、神内川に架かり、全長26.9メートル、幅員5メートルの橋で、今回の完成により、地域内の通行車両が分散されることから、地域住民の利便性・アクセスが向上し、災害時には、代替道路としての役割を備え、安全・安心な道路網として期待されています。開通式では、テープカットやくす玉開披が行われ、その後、参加者や地域住民の方々が渡り始めを行い、完成を祝いました。

Town topics
2 / 28



テープカットとくす玉開披で完成を祝う

事業概要や整備効果などを説明
一般国道42号紀宝熊野道路の説明会を開催

平成31年度に事業化された一般国道42号紀宝熊野道路の説明会が2月18日に井田公民館で、2月19日に神内小学校体育館でそれぞれ開催されました。紀宝熊野道路は、熊野市から紀宝町までを結ぶ、延長15.6キロの自動車専用道路です。地元説明会では、事業主体である国土交通省紀勢国道事務所紀勢線推進室から事業概要や道路整備の効果などが説明されました。今後は、詳細な設計に必要な調査を実施し、設計が完了した後、ルート、道路構造などに関する地元説明会が行われる予定です。

Town topics
2 / 18・19



熱心に説明を聞く住民のみなさん